2013年3月期 第2四半期
決算説明資料

2012年11月29日

文化シヤッター株式会社

目　次

2013年3月期　第2四半期の業績について	
事業環境について	P 1
業績について	P 2
売上高および営業利益の増減要因	P 3
セグメント別売上高および営業利益	P 4
売上高の用途別セグメント別増減分析	P 5
	P 6
2013年3月期の業績見通しについて	
事業環境予想について	P 7
業績見通しについて	P 8
売上高および営業利益の増減要因	P 9
セグメント別受注状況	P10
	P11
重点施策の取り組みについて	
重点施策(1)ストック市場への対応強化	P12
重点施策(2)高付加価値商品の拡販	P13
重点施策(3)ドア・パーティション事業の強化・拡充	P14
重点施策(4)BXTCR活動による企業コストの削減	P15
重点施策(5)不二サッシ株式会社とのシナジー効果による売上・利益の拡大	P16 P17
重点施策(6)ベトナムにおける海外事業の展開	P18
重点施策(7)環境貢献事業の推進	P19

参考資料	
文化シヤッターグループ概要	参- 1
文化シヤッターグループの構成と海外事業展開	参- 2
連結貸借対照表	参- 3
連結キャッシュフロー計算書	参- 4
主要製品および事業の状況について	参- 5
シャッター関連製品事業(主要製品)	参- 6
建材関連製品事業(主要製品)	参- 7
サービス事業、リフォーム事業	参- 8 参- 9

文化シヤッター

2013年3月期第2四半期の実績について

文化シヤッター

■2013年3月期 第2四半期の事業環境について

	’13年3月期　上期		’12年3月期　上期	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比
新設住宅着工戸数（千戸）	442	（102.4%）	432	（106.1%）
持ち家（千戸）	161	（99.3%）	162	（102.0%）
非住宅着工床面積（千㎡）	25,925	（103.9%）	24,946	（108.0%）
医療･福祉（千㎡）	4,223	（72.0%）	5,862	（151.4%）
工場･倉庫（千㎡）	7,648	（116.4%）	6,569	－

・経済環境は、東日本大震災の復興需要等を背景として緩やかながらも景気持ち直しの動きが見られたが、欧州における債務危機問題や新興国における景気の足踏み、円高や株価低迷の長期化など、景気の先行きは不透明な状況で推移した。

・建築市場について

新設住宅着工戸数は、前年同期比102．4%の44万2千戸で推移した。

非住宅着工床面積は、前年同期比103．9%の259万2千5百㎡で推移した。

非住宅では、医療・福祉向けが前年同期比72．0%と落ち込んだものの、一昨年の387万2千㎡を上回る実績で推移した。また、工場・倉庫向けは、前年同期比116．4%と増加した。

BX 文化シヤッター

■2013年3月期 第2四半期の業績について

（単位：百万円）

	2013年3月期上期				2012年3月期上期	
	実績	売上比	前年同期比 伸率	前年同期比 伸額	実績	売上比
売上高	51,227	100.0%	113.9%	6,237	44,990	100.0%
売上原価	37,355	72.9%	113.8%	4,535	32,820	73.0%
売上総利益	13,872	27.1%	114.0%	1,703	12,169	27.0%
販売費及び一般管理費	11,926	23.3%	105.6%	628	11,298	25.1%
営業利益	1,945	3.8%	223.3%	1,074	871	1.9%
経常利益	2,142	4.2%	207.9%	1,112	1,030	2.2%
当期純利益	1,257	2.5%	162.7%	485	772	1.7%
設備投資額	546		141.8%	161	385	
減価償却費	730		97.3%	△ 20	750	
期末従業員（人） 正社員	3,284		101.1%	37	3,247	
期末従業員（人） 臨時雇用者	753		117.7%	113	640	
期末従業員（人） 合計	4,037		103.9%	150	3,887	

・売上高は、前年同期比113．9%の512億2千7百万円。62億3千7百万円の増収。

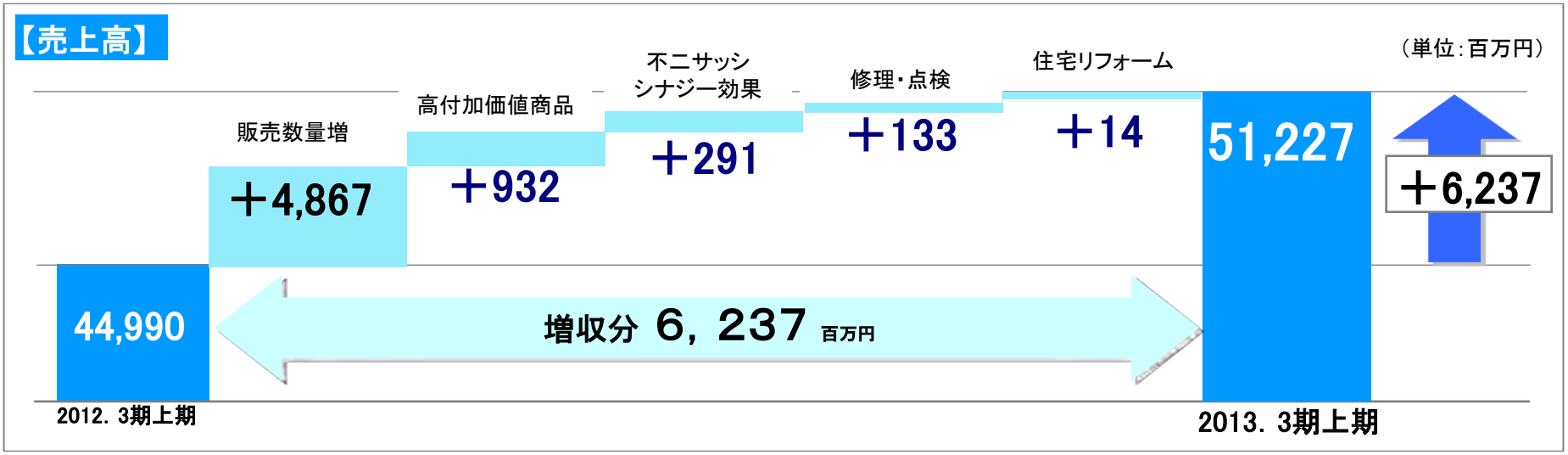
・営業利益は、前年同期比223．3%の19億4千5百万円。10億7千4百万円の増益。

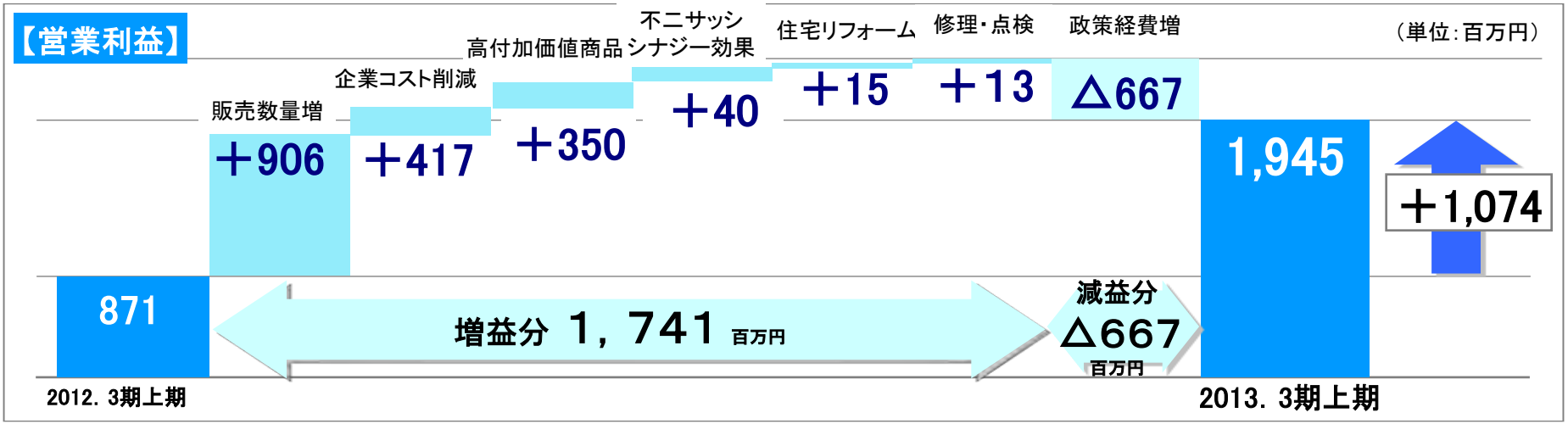
・当期純利益は、前年同期比162．7%の12億5千7百万円。4億8千5百万円の増益。

・設備投資は、設備の合理化及び更新などで4億9千4百万円、工場の生産ライン再編で5千2百万円の合計で5億4千6百万円。

BX 文化シヤッター

■売上高および営業利益の増減要因





・売上高は、「販売数量増」「高付加価値商品の拡販」などが寄与し、62億3千7百万円の増収。

・営業利益は、「販売数量増」「企業コストを削減する取り組み」などが寄与し、10億7千4百万円の増益。

文化シヤッター

■セグメント別売上高および営業利益

（単位：百万円）

	2013年3月期 上期						2012年3月期 上期	
	売上高	前年同期比		営業利益	前年同期比		売上高	営業利益
		伸率	伸額		伸率	伸額		
シャッター関連製品事業	19,657	109.5%	1,711	2,381	149.6%	790	17,946	1,591
建材関連製品事業	19,206	128.1%	4,213	61	－	209	14,993	△ 148
サービス事業	6,588	102.1%	133	516	102.5%	13	6,455	503
リフォーム事業	4,675	100.3%	14	165	109.8%	15	4,661	150
その他事業	1,099	117.9%	167	8	－	22	932	△ 14
配賦不能額	－	－	－	1,187	98.0%	△ 25	－	1,212
合計	51,227	113.9%	6,237	1,945	223.3%	1,074	44,990	871

・シャッター関連製品事業は、住宅ガレージ・店舗向けの軽量シャッターと、物流関連施設向けの重量シャッターが好調に推移したことにより、増収増益。
・建材関連製品事業は、病院・福祉施設向けの引き戸と、集合住宅向け玄関ドアが好調に推移したことにより、増収増益。
・サービス事業は、アフターメンテナンスや修理対応等が堅調に推移したことにより、増収増益。
・リフォーム事業は、WEBを活用した集客効果と、工事費込みのパッケージ商品「超（スーパー）安心価格」が堅調に推移したことにより、増収増益。
・その他事業は、太陽光発電システム事業が好調に推移したこと等により、増収増益。

■売上高の用途別セグメント別増減分析

【増収額合計】

（単位：億円）

増　収 ＋６２．３億円		＜用途別＞ 大型商業施設、工場・倉庫向け ＋１７．１	医療福祉・学校向け ＋１３．９	オフィスビル・公共施設向け ＋１０．７	その他（住宅向け等） ＋２０．６
＜セグメント別＞					
シャッター関連製品事業 ＋１７．１ ＜製品構成＞ ・軽量シャッター　・重量シャッター　・窓シャッター ・シートシャッター　・オーバースライディングドア他	軽量シャッター群 ＋10．３	＋ ４．７	＋ ０．２	＋ ０．９	＋ ４．５
	重量シャッター群 ＋ ５．７	＋ ４．３	＋ ０．２	＋ ０．３	＋ ０．９
	窓シャッター群 △ １．２				△ １．２
	シャッター関連群 ＋ ２．３	＋ ０．７	＋ １．１	△ ０．６	＋ １．１
	シャッター関連事業計 ＋17．１	＋ ９．７	＋ １．５	＋０．６	＋ ５．３
建材関連製品事業 ＋42．１ ＜製品構成＞ ・手すり　・バルコニー　・テラス他 ・ビル用ドア　・住宅用ドア　・間仕切	エクステリア群 ＋ ２．１				＋ ２．１
	ドア・パーティション群 ＋40．０	＋ ６．６	＋12．５	＋10．１	＋10．８
	建材関連事業計 ＋42．１	＋ ６．６	＋12．５	＋10．１	＋12．９
サービス事業 ＋ １．３	メンテナンス・修理他 ＋ １．３	△ ０．３	△０．２	△ ０．１	＋ １．９
リフォーム事業 ＋ ０．１	住宅リフォーム ＋ ０．１				＋ ０．１
その他事業 ＋ １．７	その他 ＋ １．７	＋ １．１	＋ ０．１	＋ ０．１	＋ ０．４

・「大型商業施設、工場・倉庫向け」は、軽量シャッターと重量シャッターが好調に推移し、17億1千万円の増収。
・「医療福祉・学校向け」は、建材関連製品事業に該当する引き戸「カームスライダー」が好調に推移し、13億9千万円の増収。
・「オフィスビル・公共施設向け」は、建材関連製品事業に該当する「スチールドア」が好調に推移し、10億7千万円の増収。
・「その他住宅向け等」は、住宅ガレージ向け軽量シャッターと、集合住宅向け玄関ドアが好調に推移し、20億6千万円の増収。

2013年3月期　見通しについて

文化シヤッター

■2013年3月期 事業環境予想について

	’13年3月期		’12年3月期	
	11月予想	前期比	実績	前期比
新設住宅着工戸数(千戸)	864	(102.7%)	841	(102.7%)
持ち家(千戸)	317	(104.3%)	304	(98.8%)
非住宅着工床面積(千㎡)	50,000	(105.2%)	47,522	(106.8%)

新設住宅着工戸数の予想値は住宅生産団体連合会のデータを引用
非住宅着工床面積の予想値は建設経済研究所のデータを元に試算

・新設住宅着工戸数は、復興需要等が後押しとなって緩やかな回復基調が継続する見込みから、102．7%の86万4千戸を予想。

・非住宅着工床面積は、復興需要等の影響と、サプライチェーンの見直し等により設備投資が緩やかに回復する見込みから、105．2%の5千万㎡を予想。

BX 文化シヤッター

■2013年3月期 業績見通しについて

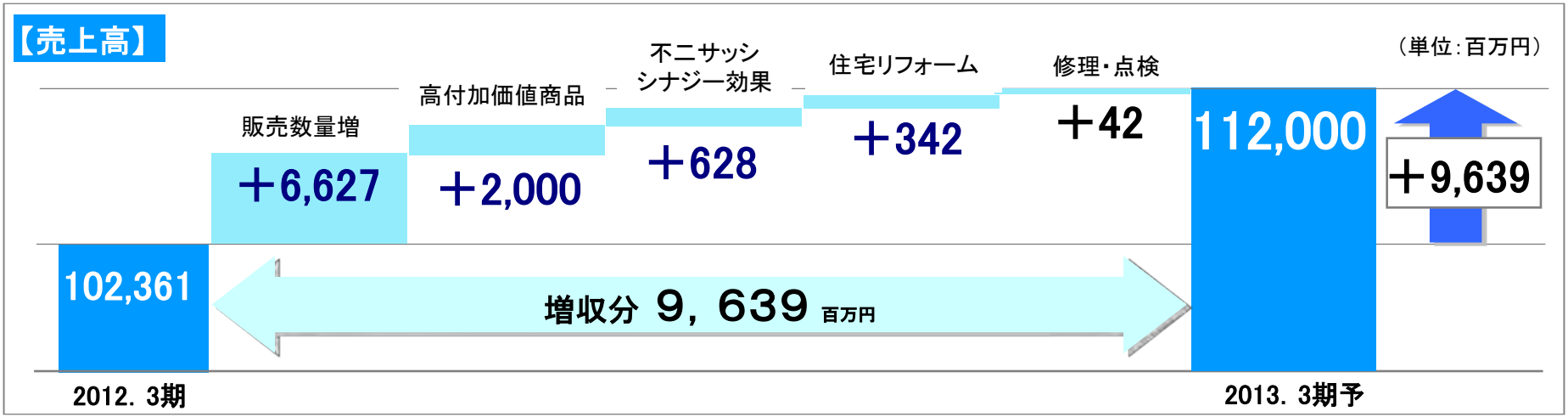
（単位：百万円）

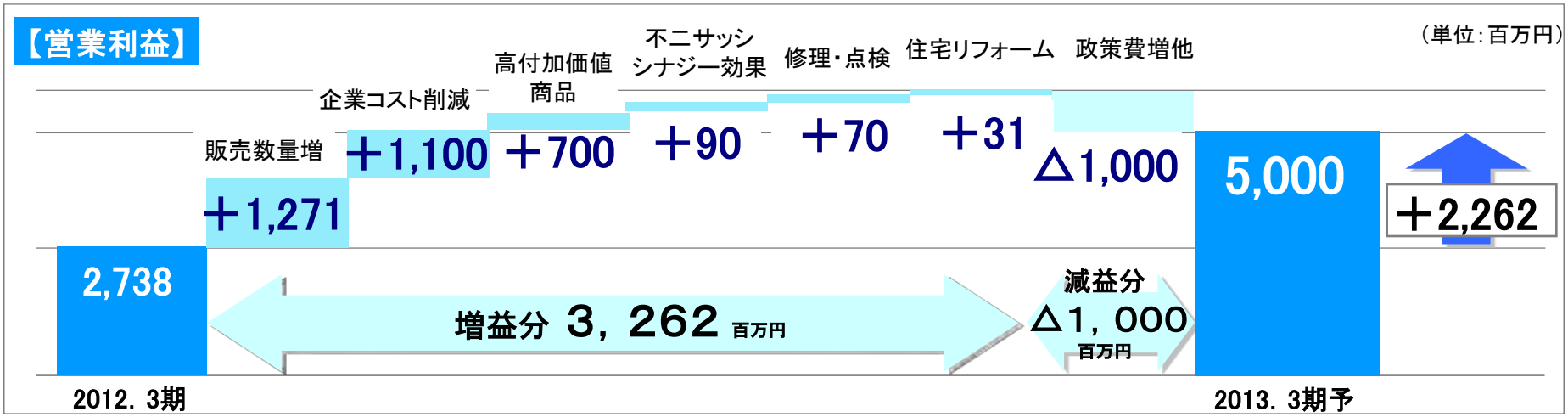
	2013年3月期						2012年3月期		
	下期予想	前年同期比	通期予想	売上比	前期比 伸率	前期比 伸額	下期実績	通期実績	売上比
売上高	60,773	105.9%	112,000	100.0%	109.4%	9,639	57,371	102,361	100.0%
売上原価	45,645	104.0%	83,000	74.1%	108.2%	6,280	43,900	76,720	75.0%
売上総利益	15,128	112.3%	29,000	25.9%	113.1%	3,360	13,471	25,640	25.0%
販売費及び一般管理費	12,074	104.1%	24,000	21.4%	104.8%	1,099	11,603	22,901	22.3%
営業利益	3,055	163.6%	5,000	4.5%	182.6%	2,262	1,867	2,738	2.7%
経常利益	3,457	148.5%	5,600	5.0%	166.8%	2,242	2,328	3,358	3.2%
当期純利益	2,043	97.5%	3,300	3.0%	115.1%	432	2,096	2,868	2.8%
1株当たり配当金	5円		9円		128.6%	2円	4円	7円	
設備投資額	－		1,850		211.7%	976	489	874	
減価償却費	－		1,600		103.5%	54	796	1,546	
期末従業員（人） 正社員	－		3,280		102.8%	89	－	3,191	
期末従業員（人） 臨時雇用者	－		800		117.0%	116	－	684	
期末従業員（人） 合計	－		4,080		105.3%	205	－	3,875	

・売上高は、前期比109．4%の1千1百20億円。96億3千9百万円の増収を見込む。
・営業利益は、前期比182．6%の50億円。22億6千2百万円の増益を見込む。
・当期純利益は、前期比115．1%の33億円。4億3千2百万円の増益を見込む。
・1株当たり配当金は、2円増配の年間9円を予定。
・設備投資は、設備の合理化及び更新などで約11億円、工場の生産ライン再編で約4億円など、合計で18億5千万円を計画。

BX 文化シヤッター

■売上高および営業利益の増減要因





・売上高は、「販売数量増」「高付加価値商品の拡販」「不二サッシとのシナジー効果」などにより、96億3千9百万円の増収を見込む。

・営業利益は、「販売数量増」「高付加価値商品の拡販」「不二サッシとのシナジー効果」と、「企業コストの削減」などにより、22億6千2百万円の増益を見込む。

文化シヤッター

■セグメント別受注状況

【売上高】

（単位：百万円、％）

	2013年3月期				2012年3月期			
	上期実績	伸率	通期予測	伸率	上期実績	伸率	通期実績	伸率
シャッター関連製品事業	19,657	109.5	*41,700*	*107.4*	17,946	101.5	38,815	103.3
建材関連製品事業	19,206	128.1	*44,400*	*116.3*	14,993	100.4	38,184	104.9
サービス事業	6,588	102.1	*13,400*	*100.3*	6,455	115.2	13,358	110.9
リフォーム事業	4,675	100.3	*10,100*	*103.5*	4,661	104.2	9,758	107.9
その他事業	1,099	117.9	*2,400*	*107.0*	932	86.5	2,243	102.2
合計	**51,227**	**113.9**	***112,000***	***109.4***	**44,990**	**102.8**	**102,361**	**105.2**

【受注残高】

シャッター関連製品事業	11,475	121.9	*10,400*	*119.1*	9,412	92.5	8,730	107.8
建材関連製品事業	23,027	115.8	*19,800*	*118.7*	19,889	103.5	16,680	110.8
サービス事業	1,881	110.8	*1,800*	*107.3*	1,697	133.9	1,677	108.1
リフォーム事業	1,075	88.8	*1,150*	*103.5*	1,212	133.1	1,111	91.3
その他事業	357	91.9	*450*	*171.8*	389	82.6	262	84.5
合計	**37,817**	**116.0**	***33,600***	***118.1***	**32,602**	**101.7**	**28,462**	**108.5**

【受注高】

シャッター関連製品事業	22,402	116.3	*43,370*	*109.9*	19,262	106.3	39,449	109.7
建材関連製品事業	25,553	128.9	*47,520*	*119.4*	19,830	112.0	39,812	113.8
サービス事業	6,791	102.9	*13,523*	*100.3*	6,601	121.0	13,484	110.7
リフォーム事業	4,640	99.7	*10,139*	*105.0*	4,656	99.1	9,652	100.8
その他事業	1,194	118.2	*2,588*	*117.9*	1,010	74.2	2,195	94.7
合計	**60,583**	**118.0**	***117,138***	***112.0***	**51,363**	**108.5**	**104,594**	**110.1**

【営業利益】

シャッター関連製品事業	2,381	149.6	*5,070*	*135.4*	1,591	218.9	3,745	195.0
建材関連製品事業	61	－	*500*	－	△ 148	－	△ 276	－
サービス事業	516	102.5	*1,300*	*105.7*	503	169.1	1,230	155.1
リフォーム事業	165	109.8	*480*	*106.9*	150	299.6	449	233.3
その他事業	8	－	*50*	*263.2*	△ 14	－	19	44.0
配賦不能額	1,187	98.0	*2,400*	*98.8*	1,212	105.3	2,429	167.8
合計	**1,945**	**223.3**	***5,000***	***182.6***	**871**	－	**2,738**	**353.1**

・受注状況は、2013年3月期上期の受注残高が前年同期比116．0%と伸びており、今期の受注高についても前期比112．0%で推移する見込みから、売上高と営業利益については増収増益を見込む。

BX 文化シヤッター

重点施策の取り組みについて

文化シヤッター

■重点施策(1) ストック市場への対応強化

ストック市場にシフトした営業展開で収益を拡大
～BtoC戦略によるリニューアル・リフォーム提案の推進～



＜修理・保守点検契約の強化・拡充＞
- ■24時間365日の修理対応
- ■安心・安全を担保する保守点検契約の推進

＜住宅リフォーム事業の強化・拡充＞
- ■首都圏エリアを中心に工事費込みのパッケージ商品「安心価格」を拡販



＜リニューアル対応の強化・拡充＞
- ■不二サッシ(株)との協業による改修用ドア、サッシ、手すり等のリニューアル対応の強化！
- ■震災対策として、“不燃シート製”の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」を5月に新発売！
- ■ゲリラ豪雨対策として、簡易型止水商品「止めピタ」を9月に新発売！
- ■暴風雨・防犯対策として、サッシの外側に設置する「窓シャッター」の設置と「電動タイプへの切り替え」を提案！

ストック市場向け売上構成比率の指標

	’11.3期	’12.3期
既設、増改築向け	56．5%	60．0%

’13.3期 上期実績	’13.3期 通期目標
61．4%	*61．0%*



上）不燃シート製の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」
左）「止水製品シリーズ」の販売促進用カタログ

・震災対策として、従来のガラスに代わる安全性の高い不燃シート製の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」を、今年の5月より発売を開始し、拡販に注力する。
・ゲリラ豪雨対策として、シャッタータイプの簡易型止水シート「止めピタ」を9月より発売を開始。建物の開口部への浸水対策商品として拡販に注力する。
・「安心、安全、快適、省エネ」をキーワードに、ストック市場にシフトした営業展開で収益の拡大を図る。

■重点施策(2) 高付加価値商品の拡販

高付加価値商品の売上実績と目標

(単位:百万円)

	'11.3期	'12.3期			'13.3期		
	通期	上期	下期	通期	上期実績	下期予測	通期予測
売上高	12,548	6,080	7,708	13,788	7,012	8,776	15,788
(伸率)	(107.3%)	(111.0%)	(109.0%)	(109.9%)	(115.3%)	(113.9%)	(114.5%)
(売上構成比)	(12.9%)	(13.5%)	(13.4%)	(13.5%)	(13.7%)	(14.4%)	(14.1%)

・上期は、バリアフリー対応の引き戸「カームスライダー」が高付加価値商品の拡販を牽引！
・今期は、医療・福祉施設向けの主力商品である「カームスライダー」をはじめ、折れ戸「ヒクオス」、横引折れ戸「スライドーレ」、玄関引き戸「ヴァリフェイス」のさらなる拡販を見込む！



バリアフリー対応の引き戸
「カームスライダー」



高速シートシャッター 「大間迅」

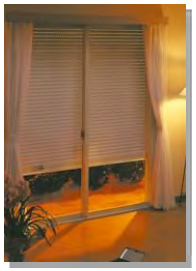
用途に特化した高機能タイプ商品の拡充

＜病院・福祉施設向け＞
・バリアフリー対応の引き戸「カームスライダー」
・意匠性の高い玄関引き戸「ヴァリフェイス」
・ユニバーサルデザインの折れ戸「ヒクオス」、横引折れ戸「スライドーレ」

＜住宅向け＞
・静音、スピード、デザイン性の高い電動タイプのガレージシャッター「御前様」「フラットピット」「エスプリ」
・換気、通風、採光タイプの窓シャッター「マドマスター」
・屋外で日差しを遮るオーニング「エルパティオ・プラス」

＜店舗・学校向け＞
・日差しをコントロールするオーニング「エルバーネ」
・100%リサイクル素材のエクステリア建材「テクモク」

＜工場・倉庫向け＞
・高速開閉、高気密性能の高速シートシャッター「大間迅」
・不燃シート製の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」



窓シャッター
「マドマスター
換気・採光タイプ」

・病院・福祉施設向けには、バリアフリー対応の引き戸「カームスライダー」、意匠性の高い玄関引き戸「ヴァリフェイス」、ユニバーサルデザインの折れ戸「ヒクオス」を拡販する。
・住宅向けには、ガレージシャッター「御前様」「フラットピット」「エスプリ」、窓シャッター「マドマスターシリーズ」、オーニング「エルパティオ・プラス」を拡販する。
・工場・倉庫向けには、高速シートシャッター「大間迅」、固定式防煙たれ壁「ケムストップ」を拡販する。
・ 今期の「高付加価値商品」の売上高は、前期比20億円増の157億8千8百万円を見込む。

■重点施策(3) ドア・パーティション事業の強化・拡充

建材関連製品事業の実績と目標

(単位:百万円)

	'11.3期	'12.3期			'13.3期		
	通期	上期	下期	通期	上期実績	下期予測	通期予測
売上高 (伸率)	36,388 (114.2%)	14,993 (100.4%)	23,191 (108.1%)	38,184 (104.9%)	19,206 (128.1%)	25,194 (108.6%)	44,400 (116.3%)
営業利益	128	△148	△128	△276	61	439	500



■トピックス

「ドア事業の拡大を図るためにスチールドアの製造を行う２社を子会社化」

1)鐵矢工業株式会社を子会社化

・東西2拠点生産体制の充実による価格競争力の向上と、同社固有の技術による受注拡大を図るため、今年4月に子会社化。
・製造拠点は千葉県柏市と山形県鶴岡市の2拠点。

2)株式会社朝日建材を設立

・中四国エリアを中心にスチールドアの供給体制を充実させるため、今年10月に100%子会社として設立。
・徳島県つるぎ町を製造拠点に、11月より出荷を開始。





上)非常階段に繋がる防火用のスチールドア
中)鐵矢工業(株)の社屋と工場
下)(株)朝日建材の工場

・ドア事業は、スチールドアの拡販による収益体制の強化を図るため、東日本エリアにおいてスチールドアの製造・販売を行う鐵矢工業株式会社を4月に子会社化した。
また、10月には中四国エリアにおけるスチールドアの供給体制を充実させるため、株式会社朝日建材を設立した。
・パーティション事業は、商品バリエーションの充実を図ることで「学校向け間仕切」「トイレブース」の拡販に注力する。
・ドア・パーティション事業のさらなる強化・拡充を図ることで、今期は建材関連製品事業の売上高444億円、営業利益5億円を見込む。

BX 文化シヤッター

■重点施策(4) BXTCR活動による企業コストの削減

（単位：百万円）

	’11．3期 通期	’12．3期 通期	’13．3期 上期実績	’13．3期 通期予想
製造・開発部門によるコスト削減 （工場合理化、製品VE、材料価格のコストダウンなど）	1，017	366	336	*800*
設計・工務部門によるコスト削減 販売部門によるコスト削減 （設計・取付工事の効率見直し、仕入商品の単価見直し）	560	113	10	*100*
一般固定費の削減 （通信費、光熱費、手数料、退職給付費用などの削減）	2，358	567	71	*200*
ＢＸＴＣＲ活動合計	3，935	1，046	417	*1，100*

・製造・開発部門によるコスト削減や一般固定費の削減など、企業コストの削減を図るBXTCR活動により、上期は４億１千７百万円の企業コストを削減した。

・今期は、１１億円の企業コスト削減に取り組む。

■重点施策(5) 不二サッシ株式会社とのシナジー効果による売上・利益の拡大

協業によるシナジー効果の実績と予測

（単位:百万円）

	'11.3期 通期	'12.3期 上期	'12.3期 下期	'12.3期 通期	'13.3期 上期実績	'13.3期 下期予測	'13.3期 通期予測
売上高（伸率）	3，287（227．6%）	1，506（113．5%）	2，366（120．7%）	3，872（117．8%）	1，797（119．3%）	2，703（114．2%）	4，500（116．2%）
営業利益（伸率）	253（174．5%）	90（112．5%）	198（114．5%）	288（113．8%）	130（144．4%）	248（125．3%）	378（131．3%）

製品の相互販売に注力

■プロモーター主導による協業体制の推進
・新商品の勉強会を各エリアで実施
■ストック市場への連携を強化
・改修用のドア・サッシ等の取り替えを促進
■節電対策商品の拡販
・風と光が取り込める「エコシリーズ」の販売促進キャンペーンを継続実施
■マンション用玄関ドアの拡販
・デベロッパーへのスペックイン活動の継続実施

共同物流・共同購買等によるコスト削減

■共同物流、共同購買、共同試験の実施等によるコスト削減の推進

【コストダウン額】（百万円）

'11.3期 通期	'12.3期 上期	'12.3期 通期	'13.3期 上期	'13.3期 通期予測
58（386．7%）	39（156．0%）	70（120．7%）	37（96．9%）	90（128．6%）

（ ）は伸率

・上期は、エリア別に設置した営業プロモーター主導の協業体制の強化により、売上高は前年同期比119．3%、営業利益は前年同期比144．4%と好調に推移した。
・共同物流、共同購買、共同試験の実施等により、上期は3千7百万円のコストを削減した。
・今期は、シナジー効果をさらに加速させることで、売上高45億円、営業利益3億7千8百万円、コストダウン額9千万円を見込む。

■重点施策(6) ベトナムにおける海外事業の展開

ベトナムにおける海外事業展開

（単位:百万円）

	'10.12期	'11.12期		
	通期	上期	下期	通期
売上高（伸率）	12	38	105	143

'12.12期 上期実績	'12.12期 下期予測	'12.12期 通期予測
81	253	334
(213.2%)	(241.0%)	(233.6%)



■これまでの事業展開

2008年 4月	ハノイ市に現地駐在事務所開設
2008年12月	文化ベトナム有限会社設立
2010年 3月	現地工場竣工
2010年 4月	生産開始（生産品目：重量シャッター、ドア）
2011年 3月	高速シートシャッター「大間迅」の生産開始
2011年 4月	ホーチミン市に販売拠点開設
2012年11月	「ドア」の生産設備を増強
2012年11月	「大間迅」の生産設備を増強





今年11月に増強した「ドア」と「大間迅」の生産設備が稼動開始





- ドアの需要増に対応するために、年間の生産能力を従来の約4倍の年間2万1千枚に増強し、11月より稼動開始。
- 高速シートシャッター「大間迅」の販売が日系企業の各種工場向けに好調に推移しており、通期の売上高は前期比300%の見通し。
- 好調な受注状況を受け、「大間迅」の生産設備を11月に増強。この設備を応用することで、来年以降、省エネ効果の高い「オーニング」の生産を計画。
- 今期は、ベトナムにおける売上高3億3千4百万円を見込む。

■重点施策(7) 環境貢献事業の推進

太陽光発電システム事業の展開

（単位:百万円）

受注金額（伸率）	'12.3期 上期	'12.3期 下期	'12.3期 通期	'13.3期 上期実績	'13.3期 下期予測	'13.3期 通期予測
	33	64	97	59	*441*	*500*
				（178.8%）	（689.1%）	（515.5%）

■トピックス
・7月より電力会社による電力の全量買取制度がスタートし、見積の引き合いが増加。
・4月に小山工場に設置した太陽光発電システムを、展示スペースとして有効活用。
・首都圏エリアを対象に、建築関係の商流を中心とした販売に注力。





上）千葉職業能力開発短期大学校への施工事例
左）小山工場に設置した太陽光発電システム

「止水事業」に新規参入

■トピックス
・“ゲリラ豪雨”による建物への浸水被害を防ぐため、建物の開口部に対して浸水対策を提案する「止水事業」に今年度より新規参入。
・5分でスピード設置できる当社オリジナルの簡易型止水シート「止めピタ」を9月より新発売。
・企業の事業継続計画（BCP）や都市の防災機能に対して浸水対策のソリューションを提供する「止水事業」に注力することで、防災、防犯に次ぐ事業の柱に成長させる。



左）簡易式止水シート「止めピタ」
中）従来タイプの「脱着式止水板」
右）止水性能の高い「止水板付きシャッター」





・太陽光発電システム事業は、7月よりスタートした電力の全量買い取り制度を追い風に受注が好調に推移した。
今期は、太陽光発電システム事業の受注金額目標5億円を見込む。

・近年、増加傾向にあるゲリラ豪雨による建物への浸水被害を防ぐため、新たに「止水事業」に参入した。
企業の事業継続計画や都市の防災機能に対して、浸水対策のソリューションを提供する止水事業に注力していくことで、防災、防犯に次ぐ新たな事業の柱に育てる。

参　考　資　料

文化シヤッター

■文化シヤッターグループ概要

■経営理念　　常にお客様の立場に立って行動します
優れた品質で社会の発展に貢献します
積極性と和を重んじ日々前進します

■概　　要　　文化シヤッター株式会社及び子会社14社

■事　　業　　シャッター事業、ビル建材・住宅建材事業、リフォーム事業、
保守・点検・サービス事業、他

■拠　　点　　299営業拠点　112サービス拠点　21工場

■従業員数　　3，284名（2012年9月末現在）

【文化シヤッター株式会社（単体）】
代表者　代表取締役社長　執行役員社長　茂木　哲哉
設　立　1955年（昭和30年）4月18日
資本金　15，051百万円
本　社　東京都文京区西片1－17－3

■文化シヤッターグループの構成と海外事業展開

文　化　シ　ヤ　ッ　タ　ー　株　式　会　社

シャッター関連製品事業

「電動開閉機」製造・販売

新生精機 株式会社

「オーニング」製造・販売

株式会社 テンパル

「シャッター」製造・販売

沖縄文化シヤッター
株式会社

建材関連製品事業

「ドア」「パーティション」製造

文化パネル工業
株式会社

「ドア」製造

株式会社 ケンセイ

株式会社 朝日建材

「ドア」「スライディングウォール」製造・販売

ティアール建材
株式会社

「ドア」製造・販売

鐵矢工業 株式会社

「ステンレス建材」製造・販売

BX紅雲 株式会社

サービス事業

「保守・点検」「修理加工」

文化シヤッターサービス
株式会社

リフォーム事業

住宅向けリフォーム事業

ゆとりフォーム
株式会社

その他事業

「注文家具」製造・販売

文化工芸 株式会社

損害保険代理業

あいわ保険サービス
株式会社

海外事業展開

「シャッター」「ドア」「オーニング」製造、販売

BUNKA-VIETNAM

～海外企業との技術提携～

ベルギー「ダイナコ社」

1999年より高速シートシャッター「エア・キーパー大間迅」を発売

※ 不二サッシ株式会社 ： 持分法適用会社
　株式会社エコウッド ： 関連会社

BX 文化シヤッター

■2013年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

（単位：百万円、%）

	2012年3月期		2013年3月期 上期		増　減	
		構成比		構成比		前期末比
流動資産	56,789	67.0	57,557	67.0	768	101.4
現金・預金	14,438	17.0	16,886	19.7	2,448	117.0
受取手形・売掛金	29,501	34.8	24,393	28.4	△ 5,108	82.7
たな卸資産	10,182	12.0	13,112	15.3	2,930	128.8
その他	2,668	3.1	3,166	3.7	498	118.7
固定資産	27,954	33.0	28,325	33.0	371	101.3
土地	7,777	9.2	8,222	9.6	445	105.7
投資有価証券	6,184	7.3	5,998	7.0	△ 186	97.0
その他の投資・資産	2,551	3.0	2,491	2.9	△ 60	97.6
その他	11,442	13.5	11,614	13.5	172	101.5
資産合計	84,744	100.0	85,882	100.0	1,138	101.3
流動負債	33,238	39.2	32,768	38.2	△ 470	98.6
支払手形・買掛金	21,144	25.0	19,034	22.2	△ 2,110	90.0
短期借入金	1,800	2.1	2,120	2.5	320	117.8
その他	10,294	12.1	11,614	13.5	1,320	112.8
固定負債	19,704	23.3	20,507	23.9	803	104.1
長期借入金	2,000	2.4	2,570	3.0	570	128.5
退職給付引当金	15,922	18.8	16,121	18.8	199	101.2
その他	1,782	2.1	1,816	2.1	34	101.9
負債合計	52,942	62.5	53,275	62.0	333	100.6
純資産合計	31,801	37.5	32,606	38.0	805	102.5
負債・純資産合計	84,744	100.0	85,882	100.0	1,138	101.3

1株当たり株主資本	483円91銭	496円17銭
期末株価	300円	352円
PBR（株価純資産倍率）	0.62	0.71

BX 文化シヤッター

■2013年3月期 第2四半期　連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	2012年3月期上期	2013年3月期上期	増減
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,880	3,322	442
税金等調整前当期純利益	1,190	2,282	1,092
減価償却費	747	728	△ 19
売上債権の増減額（△は増加）	6,571	5,456	△ 1,115
仕入債務の増減額（△は減少）	△ 1,862	△ 2,610	△ 748
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 2,709	△ 1,538	1,171
法人税等の支払額	△ 383	△ 975	△ 592
その他	△ 673	△ 21	652
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 180	360	540
投資有価証券の売却による収入	－	17	17
投資有価証券の取得による支出	△ 261	△ 16	245
有形固定資産の売却による収入	206	390	184
有形固定資産の取得による支出	△ 238	△ 287	△ 49
無形固定資産の取得による支出	△ 24	△ 58	△ 34
その他	136	314	178
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 778	△ 1,077	△ 299
長短期借入金の増減額	△ 400	△ 623	△ 223
配当金の支払額	△ 197	△ 262	△ 65
その他	△ 181	△ 192	△ 11
4. 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,934	2,597	663
5. 現金及び現金同等物の期首残高	12,434	13,956	1,522
6. 現金及び現金同等物の期末残高	14,369	16,554	2,185

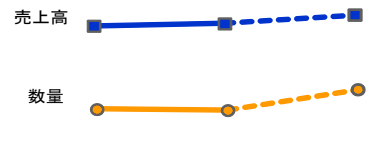
BX 文化シヤッター

主要製品および事業の状況について

文化シヤッター

■シャッター関連製品事業：重量シャッター・軽量シャッター・窓シャッター（主要製品）

＜重量シャッター＞



	'11.3	'12.3	'13.3予
売上（百万円）	8,311	8,504	*9,200*
数量（千㎡）	262	261	*282*
数量シェア（%）	31.2	29.8	－

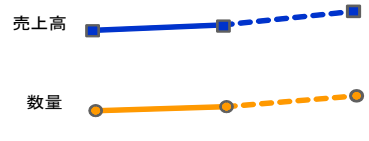
※数量シェアは、（社）日本シャッター・ドア協会の生産数量をもとに算出



「防火防煙シャッター」

- 13．3期上期は、主にオフィスビル向けの防災用シャッター、工場・倉庫向けの管理用シャッターが好調に推移した結果、売上高は前年同期比112．2%と増加。
- 13．3期は、採算重視を前提とした積極的な受注活動により、売上高は前期比108．2%の92億円を計画。

＜軽量シャッター＞



	'11.3	'12.3	'13.3予
売上（百万円）	12,582	13,090	*14,600*
数量（千㎡）	705	738	*823*
電動化率（%）	32.2	30.5	*30.3*
数量シェア（%）	36.8	36.2	－

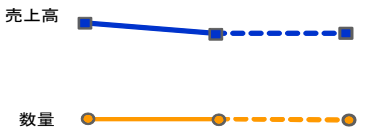
※数量シェアは、（社）日本シャッター・ドア協会の生産数量をもとに算出



住宅ガレージ向け電動静音アルミシャッター「御前様（ごぜんさま）」

- 13．3期上期は、住宅ガレージや店舗向けが好調に推移した結果、売上高は前年同期比115．3%と増加。
- 13．3期は、新設住宅着工戸数の回復と、増改築に伴う電動タイプのガレージシャッターの取り替え需要を見込み、売上高は前期比111．5%の146億円を計画。

＜窓シャッター＞



	'11.3	'12.3	'13.3予
売上（百万円）	5,249	5,003	*5,000*
数量（千連）	138	134	*130*
電動化率（%）	33.6	31.9	*32.0*



窓用シャッター
「マドマスター換気・採光タイプ」

- 13．3期上期の売上高は、前年同期比95．2%と微減。
- 13．3期は、電動化の推進、新設住宅着工戸数の回復と、増改築に伴う窓シャッターへの取り替え需要を見込み、売上高は前期比99．9%の50億円を計画。

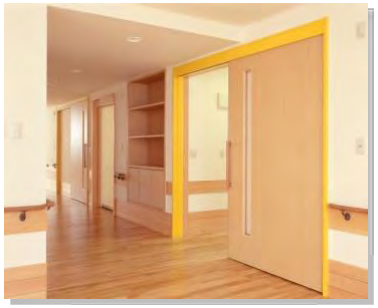
文化シャッター

■建材関連製品事業:ドア群・パーティション群・エクステリア群(主要製品)

<ドア>

売上高

	'11.3	'12.3	'13.3予
売上(百万円)	20,484	22,026	*25,200*



医療・福祉施設向けのバリアフリー対応の引き戸「カームスライダー」

・13.3期上期は、医療・福祉施設向けの引き戸「カームスライダー」と、マンション・集合住宅向けの玄関ドアが好調に推移したことにより、売上高は前年同期比136.2%と増加。

・13.3期は、引き続き医療・福祉施設向けの引き戸「カームスライダー」と、マンション・集合住宅向け玄関ドアを中心とした受注拡大を図ることで、売上高は前期比114.4%の252億円を計画。

<パーティション>

売上高

	'11.3	'12.3	'13.3予
売上(百万円)	6,618	6,805	*6,800*



学校用間仕切
「プレウォールSAW105A」

・13.3期上期は、オフィスビル向けを中心にトイレブースが好調に推移したものの、学校向けが苦戦したことにより、売上高は前年同期比99.5%と微減。

・13.3期は、安全性に配慮した製品ラインアップの充実により、売上高は前期と横ばいの68億円を計画。

<エクステリア>

売上高

	'11.3	'12.3	'13.3予
売上(百万円)	6,785	6,583	*7,000*

※横引雨戸を含めた金額で表示しています。



100%リサイクル素材の再生複合材を用いた「テクモク・デッキ」

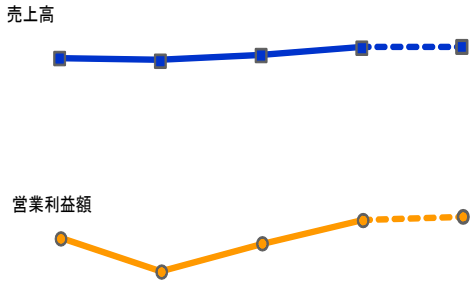
・13.3期上期は、100%リサイクル素材のエクステリア建材「テクモク」が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比106.8%と増加。

・13.3期は、不二サッシ(株)とのシナジー効果と併せて、「テクモク」の拡販により、売上高は前期比106.3%の70億円を計画。

文化シヤッター

■サービス事業、リフォーム事業

＜サービス事業＞



	'09.3	'10.3	'11.3	'12.3	'13.3予
売上高(百万円) (保守・点検、修理加工)	11,519	11,032	12,049	13,358	*13,400*
営業利益(百万円)	885	263	792	1,230	*1,300*
営業利益率(%)	7.7	2.4	6.6	9.2	*9.7*
要員数(人)	797	821	842	873	*930*

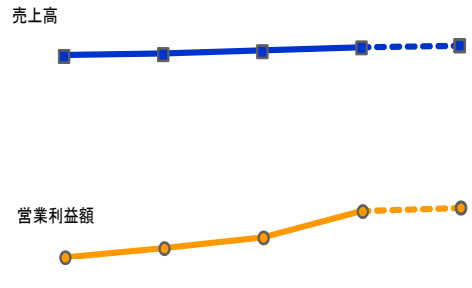
・13．3期上期は、アフターメンテナンスと修理対応等が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比102．1%と増加。

・13．3期は、製品を安心・安全かつ快適にお使い頂くために、安全装置設置の提案と保守点検契約の提案を積極的に推し進めることで、売上高は前期比100．3%の134億円を計画。



「保守・点検」の様子

＜リフォーム事業＞



	'09.3	'10.3	'11.3	'12.3	'13.3予
売上高(百万円)	8,159	8,506	9,047	9,758	*10,100*
営業利益(百万円)	△23	88	192	449	*480*
営業利益率(%)	△ 0.3	1.0	2.1	4.6	*4.8*
新規出店数	3	−	−	2	*1*
累計店舗数	29	26	23	22	*23*

・13．3期上期は、WEBを活用した集客により引合件数が増加し、受注件数が増えたこと。また、追加工事が不要なパッケージ型の新商品「超安心価格」の発売等により、売上高は前年同期比100．3%と微増。

・13．3期は、「超安心価格」の商品ラインアップ拡充と、WEBを活用した新規顧客の獲得、リピート受注の拡大により、売上高は前期比103．5%の101億円を計画。



水回りを中心に全13種類をラインアップしたパッケージ型の定額リフォーム商品「安心価格」に加え、今年度より追加工事が不要な「超安心価格」全5種類を新発売

文化シヤッター

■問い合わせ

問い合わせ先

文化シヤッター株式会社　経営企画部広報室　曽根、小林
TEL：03-5844-7150　FAX:03-5844-7141
E-mail：bxinfo@mail.bunka-s.co.jp
http://www.bunka-s.co.jp/

経理部　西村
TEL:03-5844-7180　FAX：03-5844-7199

文化シヤッター